

認知症サポーター養成講座（関東信越厚生局本局）

日 時：令和4年8月26日(金) 15時00分～16時50分

会 場：さいたま新都心合同庁舎1号館 1階 多目的室

参加人数：29名

参加部署：人事院関東事務局、関東財務局、関東農政局、関東経済産業局、関東地方整備局

　　関東地方環境事務所、関東信越厚生局

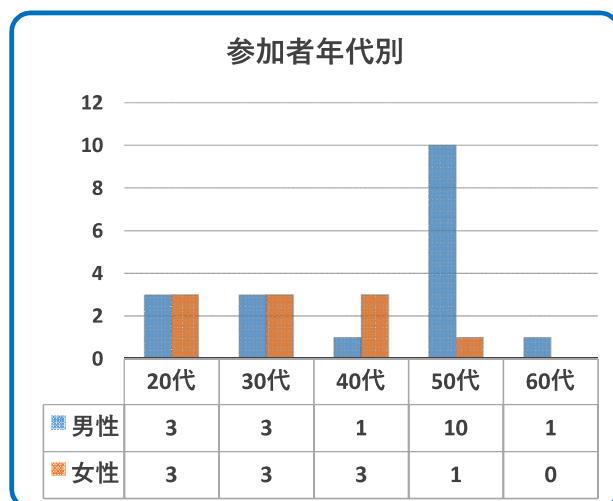
講 師：(社福)浴風会 認知症介護研究・研修東京センター長 山口 晴保 氏

●認知症について、認知症サポーター養成講座の標準教材、DVD上映に加え、初めて学ぶ方にもわかりやすく作成いただいた資料や映像を踏まえてご説明いただきました。参加者からは「一般的な理論の説明に加え、実際の認知症の方の立場に立った説明をされていたため、頭の中に入りこみやすかった」「認知症について今まで表面的な知識しか持っておらず、ぼんやりとしたイメージしかなかったため、認知症の理論や心理、対処法について学ぶことができ、非常に有意義であった。」等の感想が寄せられました。

～アンケート結果～

アンケート回収率：97%

1. 参加者の内訳



2. この研修に参加した感想をお聞かせください

①非常に有意義だった	②有意義だった	③どちらともいえない	④あまり参考にならなかった	⑤回答なし	合計
16	12	0	0	0	28

※自由記述 15本

- 認知症の方の感じ方、受けとり方を知ることができた。(20代女性)
- サポーター養成だけでなく、将来発症するかもしれない自身の発症を遅らせる方法もわかった。(50代男性)
- 自分の身のまわりにも今後、増えていくため、認知症の理解や協力していく必要があると感じた。(30代男性)
- 自らの日常生活の改善に参考になりました。(50代男性)
- 認知症の方の見えている世界や対応がわかりました。(30代男性)
- 認知症について今まで表面的な知識しか持ておらず、ぼんやりとしたイメージしかなかったため、認知症の理論や心理、対処法について学ぶことができ、非常に有意義であった。(20代男性)
- 母が認知症であり、今後の接し方のヒントとすることができた。(30代女性)

3. 研修内容について理解できましたか

①よく理解できた	②まあまあ理解できた	③あまりわからなかつた	④全くわからなかつた	⑤回答なし	合計
19	9	0	0	0	28

※自由記述 9本

- 資料・ビデオ・説明の全てがわかりやすく、丁寧だった。(50代男性)
- 医学的な話も、とてもわかりやすく解説していただいたため。(20代女性)
- 一般的な理論の説明に加え、実際の認知症の方の立場に立った説明をされていたため、頭の中にしっかりと入り、理解することができた。(20代男性)
- 講師の先生がテキストを使用しながらわかりやすく説明して下さった。時折映像を使用しているのも良かった。(20代男性)

4. あなたの今後の業務や地域での支援活動において役立つ内容だと思いますか

①非常に役立つ	②まあまあ役立つ	③あまり役立たない	④全く役立たない	⑤わからない	⑥回答なし	合計
14	12	1	0	1	0	28

※自由記述 11本

- なかなか地域にて知らない方に声をかけるのはハードルが高いが、教えていただいたことを実践したい。(20代女性)
- 台風災害で被災地に派遣され、避難所の支援を行った。その時、認知症ではと思われるご老人がいたが、接し方が難しかったため。(50代男性)
- 地域での支援活動があれば参加したいです。(30代男性)
- 症状ある方への接し方について知識が深まりました。(40代男性)
- 認知症の知識がまだまだ甘い方が多いと思うので、このような講演は必要だと思う。(20代男性)

5. その他、今回の研修について、ご意見・ご要望がございましたら自由にご記入ください

※自由記述 8本

- 両親が健在のうちに研修を受けたかったです。(50代男性)
- 地域全体でサポートできること。病院・医療従事者の認識と同じに、家族の認識も変わることを願います。(40代女性)
- 子育てだけでなく介護にも目を向けて頂けるのはありがたいです。とても有意義でした。ありがとうございました。(40代男性)